

# 芦屋市教育振興に関するアンケート調査

【教職員対象調査票】

ご協力をお願い

教職員の皆様には、日頃から芦屋市の児童・生徒の教育にご尽力いただきありがとうございます。  
とございます。

この度、芦屋市教育委員会では、教育に関する皆様のご意見等をお聴かせいただき、今後の教育のあり方の参考とさせていただくとともに、「第3期芦屋市教育振興基本計画（令和3～7年度）」を策定していくうえでの基礎資料とするため、教職員全員を対象にアンケート調査を実施することといたしました。

お答えは、すべて無記名で個人が特定されることや、アンケート集計の他に使用することはありません。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

なお、本調査につきましては、集計結果がまとまり次第、市のホームページ等で公表する予定です。

令和2年●月 芦屋市教育委員会

## 調査票にご記入いただくうえでのお願い

1. 回答は、**選択肢に○をつけて**お選びいただく場合と、**文章などをご記入**いただく場合があります。注意書きに従ってご回答ください。
2. ご記入いただいた調査票は、**●月●日（●）**までに同封の返信用封筒に入れて（切手を貼らずに）各学校でとりまとめの上、管理課まで提出いただきますようお願いいたします。

## あなた自身のことについておうかがいします。

問1 あなたの性別はどちらですか。（どちらかに○）

1. 男性                      2. 女性                      3. (                      )

問2 あなたの勤務先はどちらですか。（どちらかに○）

1. 小学校                      2. 中学校

問3 あなたの経験年数を教えてください。（ひとつだけに○）

1. 4年以下                      2. 5～9年                      3. 10～19年  
4. 20～29年                      5. 30年以上

問4 あなたが勤務している学校はどの地域ですか。（ひとつだけに○）

1. 山手中学校区                      2. 精道中学校区                      3. 潮見中学校区

職場環境についておうかがいします。

問5 勤務されていて次のようなことを感じますか。(あてはまるすべてに○)

1. 授業の工夫が以前よりも求められるようになった
2. 一人一人に応じた学習指導が以前よりも求められるようになった
3. 生活指導が必要な児童・生徒が増えた
4. ノー残業デーやノー部活デーを意識して仕事ができるようになった
5. 保護者や地域住民への対応が増えた
6. 対応が難しい苦情や、無理難題のような要望が増えた
7. 会議の時間や内容など精選がすすんでいる
8. 同僚と関係を築いて協働して仕事ができるようになった
9. 校務支援ソフトなどを有効活用し子どもと接する時間が増えた
10. 教育委員会や管理職からの指示・伝達が増えた
11. 校内外の見回りなど安全性確保の時間が増えた
12. 教材作成などの授業準備の時間が取れるようになってきた
13. 児童・生徒の学習評価に費やす時間が増えた
14. 研修等の出張の回数が増えた
15. 以前よりも、時間的に余裕ができた
16. その他 ( )

問6 ご自身の職務について忙しいと感じていますか。(ひとつだけに○)

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1. 常に忙しい    | 2. 時期によって忙しい |
| 3. あまり忙しくない | 4. 忙しくない     |

〔問6-1は、問6で「1」「2」に○をつけた方におうかがいします。〕

問6-1 多忙を解消するために必要なことは何だと思えますか。

(あてはまるすべてに○)

1. 教師間の連携を密にし、共通理解を図る
2. 教員数を増やし、仕事を分担するなど個々の教員の仕事を減らす
3. 調査や事務関係の書類の提出を少なくする
4. 少人数学級を実現する
5. 定時退勤日、ノー部活デー、ノー会議デーを徹底する
6. 校務分掌の見直しなど校務の効率化を図る
7. 教員の職務は特有であるため多忙の解消は期待できない
8. その他 ( )

問7 仕事をするうえで、①時間をかけている業務、②負担感を感じている業務は、どのような業務ですか。(それぞれ主なものを3つに〇)

① 時間をかけている業務

1. 教材研究・授業準備
2. 提出物や成績の処理(宿題, 通知表所見, 評価, 成績一覧表など)
3. 学校行事の準備(練習, 会場準備など)
4. 校務分掌に係る業務(各部会(教務部など), 各種委員会(行事委員会など)の業務)
5. 学校経営に係る業務
6. 学年運営に係る業務(学年会, 保護者会準備, 学年便りなど)
7. 学級運営に係る業務(教室の掲示物, 学級通信など)
8. 調査・報告書の作成(職員会議等にかかる資料作成・報告書など)
9. 調査・報告書の作成(主に教育委員会等に提出する調査・報告書)
10. 試験問題の作成及び採点
11. 保護者対応(クレーム, 子供同士のトラブルなど)
12. PTA 対応
13. 地域対応
14. 生活指導
15. 集金・経理業務
16. 部活動の指導
17. 補習授業・課題授業
18. その他( )

② 負担感を感じている業務

1. 教材研究・授業準備
2. 提出物や成績の処理(宿題, 通知表所見, 評価, 成績一覧表など)
3. 学校行事の準備(練習, 会場準備など)
4. 校務分掌に係る業務(各部会(教務部など), 各種委員会(行事委員会など)の業務)
5. 学校経営に係る業務
6. 学年運営に係る業務(学年会, 保護者会準備, 学年便りなど)
7. 学級運営に係る業務(教室の掲示物, 学級通信など)
8. 調査・報告書の作成(職員会議等にかかる資料作成・報告書など)
9. 調査・報告書の作成(主に教育委員会等に提出する調査・報告書)
10. 試験問題の作成及び採点
11. 保護者対応(クレーム, 子供同士のトラブルなど)
12. PTA 対応
13. 地域対応
14. 生活指導
15. 集金・経理業務
16. 部活動の指導
17. 補習授業・課題授業
18. その他( )

問8 あなたが子どもたちや教育について課題と感じていることは何ですか。

(主なもの3つに〇)

1. 子どもたちの学力の低下
2. 子どもたちの道徳心や規範意識などの低下
3. 子どもたちの健康状態や体力の低下
4. 子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ
5. 子どもたちの問題行動やいじめ・不登校
6. 家庭環境などによる教育格差
7. 家庭の教育力の低下
8. 地域の教育力の低下
9. 学校・家庭・地域の連携
10. 幼・小・中学校間の連携
11. 学校の施設や設備
12. 教職員の指導力の低下
13. 特にない
14. その他 ( )

教育や学習に関する取組についておうかがいします。

問9 次の教育施策や教育事業について、あなたは、今後芦屋市で力を入れて行う必要があると思いますか。(①～⑳の各項目について、あてはまるものに、それぞれひとつだけに○)

項目	1 特に充実を していくべき	2 方がよい 充実していく	3 現状でよい	4 あまり充実して いく必要がない	5 充実していく 必要がない
① 子どもたちが、「わかる」と実感できる授業の実施	1	2	3	4	5
② 少人数・習熟度別学習など、多様な形態での学習の実施	1	2	3	4	5
③ コンピュータなどのICT機器を活用した授業の推進	1	2	3	4	5
④ 情報モラル教育の推進	1	2	3	4	5
⑤ 外国語教育の充実	1	2	3	4	5
⑥ 学校園における読書の取組の推進	1	2	3	4	5
⑦ 家庭・地域と一体となった「読書のまちづくり」の推進	1	2	3	4	5
⑧ 豊かな心をはぐくむ道德教育の推進	1	2	3	4	5
⑨ 阪神・淡路大震災を風化させないなど、防災教育の実施	1	2	3	4	5
⑩ いじめや暴力行為などの解消を図る取組の推進	1	2	3	4	5
⑪ 不登校児童生徒へのケアや支援の充実	1	2	3	4	5
⑫ 障がいの有無に関わらず子どもたちが共に学ぶことができる仕組みづくり	1	2	3	4	5
⑬ すべての子どもが公平で質の高い教育を受けられる支援の充実	1	2	3	4	5
⑭ 子どもの体力向上の取組の充実	1	2	3	4	5
⑮ 学校給食の充実（食育を含む）	1	2	3	4	5
⑯ 小学校と中学校との連携の推進	1	2	3	4	5
⑰ 幼稚園、保育所（園）と小学校との連携の推進	1	2	3	4	5
⑱ 認定こども園の推進	1	2	3	4	5
⑲ 発達や学びの連続性をふまえた幼児教育の推進	1	2	3	4	5
⑳ 学校園・家庭・地域が連携して子育てをしていくための取組の充実	1	2	3	4	5
㉑ 地域や児童生徒の実態や課題に応じた人権教育の推進	1	2	3	4	5
㉒ 地域の指導者等を活用した授業の実施	1	2	3	4	5
㉓ 家庭・地域の教育力向上を図るための講演会、講座、フォーラムの充実	1	2	3	4	5
㉔ 教職員の資質や指導力の向上	1	2	3	4	5
㉕ 放課後や土曜日などを活用した教育活動の実施	1	2	3	4	5
㉖ 学校園の適正規模や適正配置※についての検討	1	2	3	4	5

項 目	1 特に充実を していくべき	2 充実してい 方がよい	3 現状でよい	4 あまり充実し ていく必要が ない	5 充実してい く必要がな い
㉗ 学校校舎・施設の老朽化対策の実施	1	2	3	4	5
㉘ 子どもの通学路の安全確保に係る取組の実施	1	2	3	4	5

※ 学校園の適正規模や適正配置： 少子化が進む中、学校や幼稚園において、どの程度の規模や人数で教育を行うことが望ましいのかを考えていくこと

問 10 地域に開かれた学校にするために、あなたは何が大切だと思いますか。

(主なものを3つに○)

1. 学校だよりやホームページなどにより、学校や子どもの様子を積極的に公開する
2. 学校の教育目標や取組を、地域の方々に知らせる
3. 特定の日だけに限らず、授業を積極的に公開する
4. ゲストティーチャーや部活動の指導者など、外部の人を学校に招く
5. 登下校時の見守りや本の読み聞かせ、校内環境整備など様々な活動を行う学校支援ボランティアを積極的に受け入れる
6. 地域の施設などを利用した校外学習を進める
7. 地域の方々や保護者が学校の運営が適切に行われているかを評価する
8. 教育や子どもの問題について、学校・家庭・地域が話し合う場を設定する
9. 放課後や休日に、学校の施設を積極的に開放する
10. わからない
11. その他 ( )

問 11 社会問題となっている新型コロナウイルス感染症が今後も子どもたちの教育に大きな影響を及ぼす可能性があります。あなたは、芦屋市の教育において、どのような取組が必要だと思えますか。(主なものを3つに○)

1. 長期休暇の短縮による授業の実施
2. 土曜日の授業の実施
3. 平日の時限(7限目)の増加
4. 時差登下校の実施
5. オンライン授業の実施やICT(IT 機器や通信技術)を活用した補習
6. その他( )

問 12 今後、芦屋市の児童・生徒が特に身につける必要があると思われる能力や態度は何ですか。また、その理由についても自由にお書きください。


問 13 芦屋市の学校教育に関することで、今後、特に力を入れていくべきだと思われることは何ですか。また、その理由についても自由にお書きください。


質問は以上です。ご協力ありがとうございました。